



# Governor's Monthly Letter

To Club Presidents and Secretaries of  
Rotary International District 260

District 260 R.I. Governor

KOICHI OKUMA

c/o The Nagoya Kanko Hotel

1-19-30 Nishiki, Nakaku, Nagoya, Aichi, Japan 460

Phone: 052-231-7711 (Ext. 527)

国際ロータリー第260地区ガバナー 大隈孝一

〒460 名古屋市中区錦1丁目19番30号 名古屋観光ホテル内 Phone: 052-231-7711 (内線527)

**MANKIND IS ONE**

人類はひとつ

**Build Bridges of Friendship Throughout the World**

世界中に友情の橋をかけよう

## 今のままでよいだろうか

ガバナー 大隈 孝一

数多くの先輩の並々ならぬ善意と努力によって築き上げられた現在のわれわれの各種の奉仕活動は、先見の明に輝き、今日でも脈々と受けつがれています。

しかし、最近の国内、国外の情勢の変化をみると、今のままでは、われわれの奉仕の善意が、期待通りの効果があがっているかどうか、考えさせられる面もあると思います。

例えば、各種の社会奉仕、青少年奉仕の活動についても、今や行政面での援助の手も大きくさしのべられており、多忙のロータリアンが自己の職業の合い間をぬっての奉仕活動も、本当にその善意と思いやりが、われわれが考えているような成果をあげているといえるでしょうか。

また、新入会員は主として若い人々であります。大部分の方々はその人生の最も充実した時代であり、それぞれの職業に全精力を傾注すべき時に当たっています。その上、最近の景気は低迷しつつありますから、せっかくの善意も友情も思いやりの奉仕も、なかなか思うにまかせないでありましょう。これらの方々から、どうすべきかと聞かれても、考えさせられることが多いのであります。

さらに、ロータリー財団や地区交換学生は、国際的組織であるロータリーとしての最もふさわしい事業であります。しかし、昨今は各種の機関、団体でも国際的奨学制度が設けられており、せっかくのすばらしいこの制度も、ロータリー精神を生かしつつ、かつてのようなすばらしい意義を内外で発揮するには、何らかの配慮を必要とする時代になってきたと考えます。

すなわち、国内的には、奨学生の選定には、単に大学の入試のように試験の成績だけでなく、その人物や、地区内の地域的配慮など、既にいろいろ考慮されていますが、このようなことがもっとなされるべき余地があると思います。

また、国際的にみても、現在のように先進国間の交流が主体ではなく、財団への寄与の少い開発の不十分な貧しい国々に、もっと焦点をあてるべきでありましょう。

ロータリー活動をもっと盛り上げてゆくためには、ロータリアンの皆様及びそれぞれのクラブの理解あるご支持こそが、その原点であると思います。

そして、時にはわれわれの基本的価値観である公平ということも、特別の考慮を加えて、各クラブの要望や期待に応えるべく、総合的な効果を期する必要があると考えます。この意味でロータリーの奉仕活動では、世間の常識の不公平ということもある程度と入れて、思いきって重点化することがよいのではないのでしょうか。不公平の公平とでもいうべき配慮も、ロータリー活動のバランスのとれた公平ではないのでしょうか。

政治の世界でも、既にかつてのように強い国が弱い国を征服するという単純な図式だけではなくなりつつあります。強い国は弱い国に援助の手をさしのべて、はじめて自国の真の発展が得られ、世界の平和こそ究極の目的であることを悟り始めています。

われわれのロータリーも、時代の大きな転換期にあるといえます。前述の若い活力ある新しいロータリアンにとって魅力のあるロータリーであるためには、従来のロータリーの発想だけでは不十分であると思います。今のままでは“獵師、山を見ず”になりはせぬかと憂うものであります。もっと見識を広くし、いろいろな角度から、これからのロータリー活動を検討する時だと存じます。古い方々にも、新しい方々にも、お願い致します。

## 東北信分区13クラブのプロフィール 東北信分区代理 矢島 謹一

東北信分区には13のロータリークラブがある。昭和34年に、東北信に初めてのロータリークラブとして、上田クラブが誕生して今年で23年になる。昨年、長野南クラブが認証されて13クラブとなった。

ガバナーの公式訪問が9月から始まり、この頃、13の全クラブの訪問が終った。

分区代理を委嘱されてより、公式訪問の前に各クラブを廻り、また、公式訪問には大隈ガバナーに同行して感じたことは、いずれのクラブもそれぞれのクラブの持ち味を生かし、特色をもって熱心にロータリー活動をしていることである。

とかく古いクラブになると、老化し、マンネリ化をいわれるが、東北信で最も古い上田クラブは、創立23年になるが、数年前より会員のポケットマネーを拠出し、善意基金と名付けて積立て、百万円単位になったところで青少年育成に役立てようと企画され、既に3回にわたって実行されている。

上田クラブの次に古い歴史をもつ長野クラブは、20周年記念事業の一つとして、ローターアクトクラブの結成を提唱し、その労苦が実を結んで、今秋、東北信初めてのローターアクトクラブが認証され、発足した。

また、会員27名の南佐久クラブは、今春、I. G.F.を引受け、大きなクラブ以上の力を發揮して立派に開催した。以後、会員の親睦結束が一層高まったといっている。また、昨年結成されたばかりの長野南クラブは会員32名で、既に交換学生2名をアメリカとカナダから受入れてやっている。あるいは小諸クラブのように、8,000%と260地区一番の財団寄与率の高いクラブもある。

丸子クラブは創立以来、国際奉仕活動に力を入れ、交換学生を10年連続受入れ、送り出しをしている。また、今年は創立20周年になるのでその記念事業として、ロータリアンの世界親睦活動の「国際ロータリースキーフェローシップ」を明年2月、軽井沢スキー場で開催予定で、既に内外のスキー愛好のロータリアンにパンフレ

ットを配布し、参加募集をはじめている。早くも外国からの申し込みがあるとの事。

軽井沢クラブは、姉妹クラブであるアメリカ、グアムのクラブと毎年、数名の学生に教師が同伴して、3月に軽井沢からグアムへ、6月にはグアムから軽井沢へと、親睦をかねた交流をしている。その永続性を求めて財源確保のため、公益信託「軽井沢・グアム学生交流基金」をつくって、町の協力を得て行っている。また、週報・クラブ計画書等の印刷物はタイプに打ち、コピーにとって、印刷屋の手を掛けず、事務職員を置かず、すべて会員の奉仕による、手作りで有名である。

長野東クラブは、一昨年地区大会を主催し、昨年は15周年の記念事業を行うなど、大きな事業を2つもやりとげて、新しい活力をもって、20周年に向って活動を進めている。中野クラブは今秋10周年を迎え、記念式典を行い、記念事業として、市へ広報車を寄付し、国道に交通安全塔を建てるなど、交通安全運動に協力している。

最近設立された須坂・佐久クラブは、先にライオンズクラブが出来て活動しているところへ作られたクラブで、会員増強に困難を極めながらも、毎年学校へ図書を寄付したり、交換学生を受入れて、着実にロータリー活動をしている。

戸倉上山田クラブは、電報電話局と提携して盲人のための点字の電話帳を作製して配布するなど、他に例のない特異な奉仕活動をしているクラブである。

上田東クラブは創立5年で、ポールハリス・フェロー10名、財団寄与率3,100%、また、今年は米山功労者も3名が予定されている。出席率は創立以来2年半、連続皆出席は立派である。

以上、13クラブはそれぞれの環境・状況に応じて活動している。心のこもった奉仕こそ、ロータリアンの奉仕である。今こうしている間もどこかで、ロータリアンの誰かが奉仕活動が続いている。そして一人一人の活動が、ロータリークラブの歴史をつくっていくのである。ロータリーは健在である。

## 6カ月を顧りみて

尾張第一分区代理 相羽 鎰一

早いもので、今年度も半年を暮れようとしています。大隈ガバナー、伊藤地区幹事、ガバナー事務所の皆さんの適切なるご指導を受けつつ尾張第一分区18クラブの事前訪問と17クラブの公式訪問のお伴をさせていただきました。人それぞれの人格が異なる如く、クラブにおいてもテリトリーの環境、会員の大小、年令差、会長、幹事の運営方針により、千差万別といえます。尾張第一分区は、8月16日に創立された名古屋千種ロータリークラブを加えて19クラブとなり、分区としては大世帯となりました。しかし、260地区88クラブを公式訪問される大隈ガバナーのご苦勞を思えばたやすいことです。大隈ガバナーのハードなスケジュールにご協力申し上げるため、私も微力ながら事前訪問を綿密にして、そのクラブの内容を把握し、正確な報告書を作るべく努力をしています。

クラブには、国際奉仕を得意とするクラブ、地域と密着して社会奉仕を優先しているクラブ、青少年奉仕こそ真の奉仕活動であると強調しているクラブ、クラブ奉仕こそがロータリーの真髓であるとするクラブ等、各クラブの特性を生かし、能力に応じて奉仕の理想を実現しようとロータリーの原点に立って努力されている姿に接し、非常に喜ばしいことです。また、いろいろな職業の人とじかに接し、ポール・ハリスのいう「思考と行動」こそ大切であることを痛切に感じた次第であります。しかし、その中で一番嬉しいことは、新クラブの誕生であります。

新クラブへは、水野民也さんと鈴木猛さんの二人が東クラブから移籍されることに決定し、いよいよ新クラブ創立に向けて、正式に第一歩

を踏み出したのであります。以後、水野さんは、特別代表の余語さん、ガバナーエイドの山田さん、及び石塚会長さん、伴幹事さん、及び分区代理の私達と綿密なる連絡をとりつつ、会員候補者の選考に全力を集中されました。勿論、水野さんは千種区内の有力者であり、ロータリアンとしても佐藤P.G.の時代に地区幹事を経験されたほどのベテランであります。創立準備も着々と進み、8月16日には大隈ガバナーをはじめ多くの来賓の祝福を受けつつ、26名のチャーターメンバーをもって創立総会が開催され、感激も一入でした。更に10月19日には、1,000名に及ぶロータリアンの祝福の裡に愛知厚生年金会館の大ホールに於て挙行された認証状伝達式は、過去最大のメインイベントであったと申し上げても過言ではありません。

私の分区代理としての任務でありますクラブ事前訪問も17クラブが終り、残る2クラブの訪問と、2月11日のI.G.F.に向けて心を燃やしています。

最後に、訪問するたびに皆様の温かい心に接し、「他人への思いやり」こそ奉仕への道だと感じました。人間は民族・宗教を越え、幸せを乞い願い、その幸せの輪を広げていくためにも多勢のロータリアンと今こそ手をとり合って微力ながら努力し、向笠会長のいわれる「人類はひとつ、世界中に友情の橋をかけよう」のスローガンと、大隈ガバナーのお考えである、時代に呼応した活動・地域・クラブの特性を生かしたロータリー活動のために、残りの任期を頑張りたいと思います。

## 心の通い合いを大切にしたい

南信第二分区代理 久保田 元次

街かどの自動販売機からたばこを買ったところ「有難うございます」と声をかけられ、驚いてふりかえると、店先に座ったおばあさんがニコニコと会釈をしていた。

考えてみると当然なことなのに、それに驚いた自分自身に考えさせられてしまった。

何か物を買うと、店の人は「有難う……」と

云う。そこには心の交流がある。

然し、自動販売機と云う一種のロボットが店員にかわって売った場合は、たとえそこに店の人が居ても何も云わないし、買った人も何とも思わない。そこには物の交流はあるが心の交流はない。

「いらっしゃいませ」「有難うございました」

と声の出る販売機もあるが、その声が、どんなに魅力的なソプラノであっても、うつろな響きしかなく、むしろベルカブザーの方がまだしものように私は思う。

エレクトロニクスの急激な進歩によって、コンピューターやロボットがいたるところで使われるようになった。その結果、たしかに我々の日常生活は便利になった。更に便利になるに違いない。

然し、この傾向を喜んでばかりはいられない。むしろ空怖ろしいことのようにさえ私には思える。

「考える」「理解する」「判断する」と云うような、人間だけの、最も人間らしい精神活動をさえ、コンピューターと云う機械にまかせようとする。

所詮人間は集団でなければ生活できないが、人と人とを結び、集団のつなぎの役をつとめる

のは「心の通い合い」だと思う。エレクトロニクスの異常なほどの進歩によって、次々と見せつけられる魔法のような威力にすっかり脱帽してしまい、識者と云われ指導的立場にある人までが（むしろそうした人達が卒先して）機械に頼れば生きて行けると錯覚しつつあるのではないだろうか。

それが、目先の生活の利便と云う效能を目のあたりに見せてくれるだけに、殆んど信仰的にこれに頼ろうとする。

こうした流れを止めることはできないし、その必要もないと思うが、こうした状態を当然のこととして育つ子供達が大きくなった頃の世の中を想像すると、私は気持が暗くなる。

「心の通い合い」を大切に考えるロータリーは、今、ポールハリスが創立された当時以上に大きな課題を背負っているように思う。

## 青少年交換について

地区青少年交換小委員長 加藤 一三

青少年交換留学活動は、ややもすると財団奨学生制度と混同されることが多く、一般会員のみならず、クラブ役員の方々の中にも時として充分ご理解がない場合が見うけられますので、異る点を説明し充分のご理解と、本計画への積極的な参加をお願いしたいと思います。

財団奨学生が大学生又は大学院の学生を対象とするのに対し、青少年交換は中学3年～高校3年を対象にします。次に財団の場合はロータリアンの子弟或いは血縁は不可ですが、青少年交換の場合はロータリアンの子弟、血縁或いは一般の何れでもよい点が異っています。更に財団奨学生は専門分野の学業に努めるのが主目的であるのに対し、青少年交換の場合は、留学した青少年が自らの見聞を広め、相互理解と国際親善に努めるのが主目的であります。一ヶ年の相互交換が原則で、各RCにて推せん派遣する場合は同時受入れが条件となります。

但し都合により派遣・受入れの時期をずらす事は可能です。留学生は受入れ先RCのメンバー又はクラブが適当と認めた家庭に止宿し、家族の一員と生活しながら現地の高校に通学します。

地区内各ロータリアンが年間1,500円を拠出し之を源資として青少年交換活動を推進しています。従って地区内ロータリアンは総て本計画に参加している事になりますが、更に一步すすめて各RCが適格な学生をスポンサーし、海外からの留学生を受入れ本計画に積極的に参加していただきたいと思います。

地区協議会にて配布しました青少年交換委員会活動全般にわたる資料がそのままクラブのファイルにしまいこまれていないでしょうか？クラブ役員の皆さん、特に国際奉仕委員長さんをお願いします。もう一度この資料に眼を通して下さい。そして次年度の交換計画に積極的に参加して下さい。未だ本計画に参加経験のないクラブは、近隣のクラブに居る海外留学生か又は過去に海外へ派遣された日本の学生をクラブ例会に招待し、実際の体験をお聞きになるのも一つの方法と思います。海外に留学した青少年が、生活と勉学を通して得る直接の知識と相互理解が、向笠広次RI会長のテーマ「人類はひとつ一世界中に友情の橋をかけよう」の実現に役立つことを確信致します。

# 1983-84年度 正副地区幹事 会計長候補 決まる



## 地区幹事 候補

花岡 和雄君 (松本南R.C.)

大正15年6月13日生

職業分類：呉服配布

1968年 松本南R.C. 入会

1976年 〃 副幹事

1977年 〃 幹事

1978年 〃 青少年奉仕委員長

1980～82年 地区インターアクト小委員長

職業 花岡呉服店 代表

趣味 音楽・麻雀



## 地区会計長 候補

小岩井茂門君 (松本南R.C.)

大正13年3月17日生

職業分類：シニア

(日本酒製造)

1964年 松本南R.C. 入会

1970年 〃 副幹事

1971年 〃 幹事

職業 岩波酒造(資) 代表社員

趣味 ゴルフ

## 地区副幹事 候補



百瀬 了介君 (松本南R.C.)

昭和2年9月7日生

職業分類：シニア(燃料油小売)

1965年 松本南R.C. 入会

1971年 〃 副幹事

1972年 〃 幹事

職業 (株)百瀬石油代表取締役

趣味 オーディオ

## 地区副幹事 候補



赤羽 正久君 (松本南R.C.)

大正9年12月26日生

職業分類：蚕種製造

1973年 松本南R.C. 入会

1978年 〃 社会奉仕委員長

1980年 〃 副幹事

1981年 〃 幹事

職業 蚕種製造(株)高原社

代表取締役社長

趣味 囲碁・乗馬

## 地区副幹事 候補



西沢 健臣君 (松本南R.C.)

昭和3年1月31日生

職業分類：商業写真

1969年 松本南R.C. 入会

1980年 〃 国際奉仕委員長

職業 (株)プランニング西

代表取締役

趣味 絵画・書道・写真

## ガバナー公式訪問日程

——— 1月 ———

18日(火) 名古屋千種

19日(水) 碧

南

21日(金) 津

島

25日(火) 名古屋

## 分 区 ニ ュ ー ス

### ■南信第二分区親睦大会開催さる

昭和44年、原P.G.が分区代理の時に第1回が開かれてから今年で第14回目の同大会は、9月12日、辰野R.C.のホストで行われた。ソフトボール、ゲートボール、ゴルフ、麻雀など多彩な競技が計画されていたが、あいにく18号台風の直撃を受け、急拠ゴルフ以外の屋外競技はボーリングに変更されたが、思いがけない事態にも終始笑顔でまめまめしく働くホストクラブのメン

バーの姿は参加者の心を打ち、参加者もまた帰路や留守宅の被害が気になりながらも、ホストクラブへの温かい思いやりを注ぎ、最後の懇親会は各クラブ代表の演芸に拍手爆笑渦を巻き、外の嵐も忘れて会場も割れんばかり、ロータリーならではの盛り上がりであった。

台風の直撃の中で、かえってお互いにロータリー人としての肌のふれあいを強く感じた一日であった。

## 海外ロータリークラブとの姉妹クラブ一覧表

| 地区  | クラブ名  | 先方クラブ             | 地区  | 国 名     | 締結の時期      | 交 流 の 状 況                                    |
|-----|-------|-------------------|-----|---------|------------|----------------------------------------------|
| 260 | 飯 田 南 | 桃 園               | 345 | 中 華 民 国 | 1978.10.20 | 会員名簿、出版物等の交換。会員家族の交流年1回位。                    |
|     | 飯 田   | レドンド・リビエラ         | 528 | ア メ リ カ | 1978. 4.13 | 会員名簿、出版物等の交換。会員家族の交流他。                       |
|     | 富 士 見 | 東 港               | 346 | 中 華 民 国 | 1976. 4.18 | 週報交換、児童書画交換、相互に行事毎に招待。                       |
|     | 岡 崎 南 | ニューポートバルボア        | 532 | ア メ リ カ |            | (準備中) 相互訪問中。                                 |
|     | 一 色   | サンリアンドロ           | 517 | ア メ リ カ | 1978. 6    | 相互訪問、両クラブ子弟夏期交換を実施(毎年)。                      |
|     | 豊 川   | 台 湾 岡 山           | 346 | 中 華 民 国 | 1970. 9.23 | 年1回相互親善訪問、週報、事業計画書等交換。                       |
|     | 豊 橋 南 | サン・ファン            | 380 | フィリピン   | 1980. 5    | 年1回相互訪問、先方クラブ社会奉仕活動に医療器具寄贈、英語教師2名の交換プログラムを実施 |
|     | 蒲 郡   | 基 隆 南 区           | 345 | 中 華 民 国 | 1978. 4. 2 | ほぼ毎年交互訪問。                                    |
|     | 津 島   | 淡 水               | 345 | 中 華 民 国 | 1981. 9.11 | 会員子弟交換ホームステイ実施、週報、英語版「友」送付。                  |
|     | 瀬 戸   | イングルウッド           | 528 | ア メ リ カ | 1975. 8.12 | 文通、会員が個人的に訪問、夏期交換学生を実施                       |
|     | 西春日井  | 永 和               | 345 | 中 華 民 国 | 1978. 9.24 | 第2回締結終了1981年10月。                             |
|     | 江 南   | 潮 州               | 345 | 中 華 民 国 | 1973. 3    | 毎年1回相互訪問。                                    |
|     | 岩 倉   | 北 斗               | 345 | 中 華 民 国 | 1982. 3.25 | 年1～2回相互訪問。                                   |
|     | 犬 山   | 草 屯               | 345 | 中 華 民 国 | 1975.11.14 | ボーイスカウトを先方クラブ会員宅でホームステイ、キャンプ実施。              |
|     | 稲 沢   | カ ウ ラ             | 970 | オーストラリア | 1975. 7.28 | 毎年3～5名先方クラブへ派遣、現地の日本館等に寄贈品を送る。先方からの留学生の世話。   |
|     | 一 宮   | 新 竹               | 345 | 中 華 民 国 | 1979. 7    | 相互訪問、週報、事業計画書の交換。                            |
|     | あ ま   | 九 龍 北             | 345 | 香 港     | 1981. 5. 1 | 相互訪問。                                        |
|     | 名 古 屋 | ロサンゼルス            | 528 | ア メ リ カ | 1962. 5.22 | 両市は姉妹都市、夏期学生交換、親善使節、ゴルフコンペ。                  |
|     | 半 田   | ミッドランド            | 631 | ア メ リ カ | 1981.11.30 | 文通、会員名簿交換等。                                  |
|     | 春日井   | 南 釜 山             | 366 |         | 1974       |                                              |
|     | 豊 川   | 大 邱 達 西           | 370 |         | 1977       | 人の交流年1回。                                     |
|     | 木 曾   | 大 邱 中 央           | 370 |         | 1977       | 人の交流随時。                                      |
|     | 松 本 南 | 清 州               | 368 |         | 1961       | 毎年相互親善訪問。                                    |
|     | 々     | 東 清 州             | 368 |         |            |                                              |
|     | 瀬 戸 北 | バンクーバー<br>アービュータス | 504 | カ ナ ダ   | 1982. 9.16 |                                              |

昭和57年11月度

## 分區別会員数及び出席率

昭和57年11月30日現在

| 分<br>区                     | クラブ名    | 会員<br>数 | 出席<br>率 | 例<br>会<br>数 | 前会<br>員<br>月<br>数 | 増<br>減 |
|----------------------------|---------|---------|---------|-------------|-------------------|--------|
| 尾<br>張<br>第<br>一<br>分<br>区 | 半 田     | 62      | 97.00   | 4           | 62                | 0      |
|                            | 半 田 南   | 44      | 98.87   | 4           | 44                | 0      |
|                            | 東 知 多   | 47      | 98.85   | 4           | 47                | 0      |
|                            | 名 古 屋   | 221     | 95.70   | 4           | 219               | + 2    |
|                            | 名 古 屋 東 | 96      | 99.57   | 5           | 96                | 0      |
|                            | 名 古 屋 北 | 99      | 100.00  | 4           | 99                | 0      |
|                            | 名古屋北    | 50      | 100.00  | 3           | 49                | + 1    |
|                            | 名古屋名東   | 54      | 100.00  | 4           | 54                | 0      |
|                            | 名古屋南    | 118     | 99.36   | 3           | 118               | 0      |
|                            | 名古屋港    | 104     | 100.00  | 4           | 104               | 0      |
|                            | 名古屋瑞穂   | 57      | 99.10   | 4           | 57                | 0      |
|                            | 名古屋守山   | 79      | 98.67   | 4           | 78                | + 1    |
|                            | 名古屋中    | 98      | 98.74   | 5           | 98                | 0      |
|                            | 名古屋西    | 144     | 98.88   | 4           | 145               | - 1    |
|                            | 名古屋東南   | 83      | 100.00  | 4           | 82                | + 1    |
|                            | 名古屋和合   | 72      | 100.00  | 3           | 73                | - 1    |
|                            | 東 海     | 52      | 98.08   | 3           | 52                | 0      |
|                            | 常 滑     | 59      | 97.83   | 4           | 59                | 0      |
|                            | 名古屋千種   | 40      | 99.34   | 4           | 39                | + 1    |
|                            | 19C     | 1,579   |         |             | 1,575             | + 4    |
| 尾<br>張<br>第<br>二<br>分<br>区 | あ ま     | 73      | 99.73   | 5           | 73                | 0      |
|                            | 尾 西     | 53      | 97.60   | 5           | 53                | 0      |
|                            | 一 宮     | 82      | 100.00  | 4           | 82                | 0      |
|                            | 一 宮 北   | 75      | 100.00  | 4           | 75                | 0      |
|                            | 稲 沢     | 51      | 100.00  | 3           | 52                | - 1    |
|                            | 犬 山     | 74      | 100.00  | 4           | 74                | 0      |
|                            | 岩 倉     | 30      | 97.55   | 4           | 30                | 0      |
|                            | 春 井     | 81      | 100.00  | 4           | 81                | 0      |
|                            | 小 牧     | 64      | 100.00  | 3           | 62                | + 2    |
|                            | 江 南     | 66      | 100.00  | 4           | 66                | 0      |
|                            | 名古屋空港   | 66      | 100.00  | 5           | 66                | 0      |
|                            | 西春日井    | 70      | 99.29   | 4           | 70                | 0      |
|                            | 尾 張 旭   | 46      | 100.00  | 4           | 46                | 0      |
|                            | 瀬 戸     | 76      | 95.63   | 3           | 76                | 0      |
|                            | 瀬 戸 北   | 52      | 99.52   | 4           | 52                | 0      |
|                            | 津 島     | 71      | 100.00  | 4           | 70                | + 1    |
|                            | 16C     | 1,030   |         |             | 1,028             | + 2    |
| 三<br>河<br>第<br>一<br>分<br>区 | 渥 美     | 55      | 89.69   | 3           | 54                | + 1    |
|                            | 蒲 郡     | 69      | 97.18   | 4           | 69                | 0      |
|                            | 奥 三 河   | 50      | 94.78   | 4           | 50                | 0      |
|                            | 新 城     | 48      | 95.83   | 4           | 48                | 0      |
|                            | 田 原     | 64      | 96.43   | 4           | 64                | 0      |
|                            | 豊 橋     | 114     | 99.28   | 4           | 114               | 0      |
|                            | 豊 橋 北   | 99      | 100.00  | 4           | 99                | 0      |
|                            | 豊 橋 南   | 66      | 99.68   | 5           | 66                | 0      |
|                            | 豊 川     | 80      | 98.66   | 3           | 79                | + 1    |
|                            | 9C      | 645     |         |             | 643               | + 2    |

| 分<br>区                     | クラブ名      | 会員<br>数 | 出席<br>率 | 例<br>会<br>数 | 前会<br>員<br>月<br>数 | 増<br>減 |
|----------------------------|-----------|---------|---------|-------------|-------------------|--------|
| 三<br>河<br>第<br>二<br>分<br>区 | 安 城       | 70      | 100.00  | 4           | 70                | 0      |
|                            | 碧 南       | 71      | 100.00  | 3           | 69                | + 2    |
|                            | 一 色       | 56      | 86.76   | 4           | 56                | 0      |
|                            | 刈 谷       | 83      | 99.14   | 5           | 83                | 0      |
|                            | 西 尾       | 70      | 98.87   | 4           | 70                | 0      |
|                            | 岡 崎       | 88      | 99.18   | 3           | 89                | - 1    |
|                            | 岡 崎 東     | 59      | 100.00  | 4           | 58                | + 1    |
|                            | 岡 崎 南     | 75      | 100.00  | 4           | 75                | 0      |
|                            | 高 浜       | 45      | 97.27   | 4           | 46                | - 1    |
|                            | 豊 田       | 89      | 100.00  | 4           | 89                | 0      |
| 東<br>北<br>信<br>分<br>区      | 豊 田 東     | 52      | 100.00  | 3           | 52                | 0      |
|                            | 豊 田 西     | 75      | 98.66   | 5           | 72                | + 3    |
|                            | 12C       | 833     |         |             | 829               | + 4    |
|                            | 軽 井 沢     | 38      | 98.95   | 5           | 38                | 0      |
|                            | 小 諸       | 58      | 92.24   | 4           | 58                | 0      |
|                            | 丸 子       | 40      | 93.75   | 4           | 40                | 0      |
|                            | 南 佐 久     | 27      | 94.44   | 4           | 27                | 0      |
|                            | 長 野       | 92      | 98.08   | 4           | 92                | 0      |
|                            | 長 野 東     | 77      | 97.30   | 3           | 78                | - 1    |
|                            | 長 野 南     | 32      | 97.44   | 5           | 32                | 0      |
| 南<br>信<br>第<br>一<br>分<br>区 | 中 野       | 47      | 93.11   | 4           | 47                | 0      |
|                            | 佐 久       | 39      | 90.00   | 4           | 39                | 0      |
|                            | 須 坂       | 38      | 94.50   | 4           | 38                | 0      |
|                            | 戸倉上山田     | 41      | 96.34   | 4           | 41                | 0      |
|                            | 上 田       | 57      | 95.83   | 5           | 57                | 0      |
|                            | 上 田 東     | 49      | 99.27   | 3           | 49                | 0      |
|                            | 13C       | 635     |         |             | 636               | - 1    |
|                            | 茅 野       | 26      | 83.30   | 3           | 26                | 0      |
|                            | 富 士 見     | 32      | 78.12   | 4           | 32                | 0      |
|                            | 白 馬       | 41      | 95.62   | 4           | 41                | 0      |
| 南<br>信<br>第<br>二<br>分<br>区 | 木 曾       | 49      | 87.50   | 4           | 50                | - 1    |
|                            | 松 本       | 74      | 97.79   | 4           | 73                | + 1    |
|                            | 松 本 南     | 79      | 99.41   | 5           | 79                | 0      |
|                            | 松 本 西     | 48      | 98.47   | 4           | 48                | 0      |
|                            | 岡 谷       | 62      | 91.52   | 4           | 62                | 0      |
|                            | 岡 町       | 62      | 96.17   | 3           | 62                | 0      |
|                            | 大 塩       | 39      | 99.36   | 4           | 39                | 0      |
|                            | 塩 尻       | 39      | 99.36   | 4           | 39                | 0      |
|                            | 諏 訪       | 60      | 95.84   | 4           | 61                | - 1    |
|                            | 11C       | 572     |         |             | 573               | - 1    |
| 南<br>信<br>第<br>二<br>分<br>区 | 飯 田       | 80      | 99.47   | 3           | 80                | 0      |
|                            | 飯 田 南     | 74      | 100.00  | 4           | 74                | 0      |
|                            | 飯 島       | 35      | 100.00  | 4           | 35                | 0      |
|                            | 伊 那       | 80      | 94.37   | 4           | 80                | 0      |
|                            | 駒 ヶ 根     | 60      | 100.00  | 5           | 60                | 0      |
|                            | 松 川       | 52      | 98.37   | 4           | 52                | 0      |
|                            | 箕 輪       | 31      | 87.10   | 4           | 31                | 0      |
|                            | 箕 野       | 49      | 100.00  | 3           | 47                | + 2    |
|                            | 8C        | 461     |         |             | 459               | + 2    |
|                            | 計 88 クラ ブ | 5,755   |         |             | 5,743             | +12    |

# 地区ニュース

## ★第3回諮問委員会

日時 昭和57年9月24日(金) 15:00～17:00  
 会場 名古屋観光ホテル2階 暁の間  
 出席者 大隈ガバナー、伊藤、安野、神野、  
 滝沢、原、鮎谷、山田、藤原、森、  
 川瀬、北野、加藤、各パストガバナー、  
 奥沢ガバナーノミニ、伊藤幹事、  
 花岡次期地区幹事、加藤地区副幹事  
 議題 1、1982～83年度地区年次大会に関する件  
 2、1983～84年度地区年次大会に関する件  
 3、1983～84年度地区協議会候補地並びにホスト選定に関する件  
 4、ガバナー近況報告 その他

## ★国際ロータリー第260地区 国際奉仕委員会

去る11月9日(火)12時～15時まで、名古屋駅前ホテルキャスルプラザ3階において開催された。  
 出席者 森泰樹P.G.、下郷弥太郎  
 青少年交換＝加藤一三、田中徹、伊藤公正、石川掬輔  
 世界社会奉仕＝日比野安、赤津賢太郎  
 組合せ地区＝大竹和美

## お知らせ

### ◎R.I.日本支局より

去る9月、R.I.会長より各クラブ会長宛に1983年国際大会の折のホームステイ・プログラムに関し、書状が送られましたが、それには、このプログラムへの参加申し込み締切日は1983年2月1日となっておりますが、本日、本部より、少しでも多くの方にこのプログラムに参加していただくために、締切日を3月1日まで延期すると伝えて参りました。

### ◎ビジターフィー変更

岡崎南R.C.は1983年1月7日(金)の例会よりビジターフィーを1,800円に変更致します。

1983年1月1日より

ドル・円換算レート 252円

になります。

## おめでとう

### ポール・ハリス・フェロー

|        |        |         |
|--------|--------|---------|
| 10月25日 | 草野 信隆君 | (岡 崎 東) |
| 10月30日 | 鈴木 勝弥君 | (半 田)   |
| 10月30日 | 左合 守彦君 | (一 宮)   |
| 11月9日  | 岡戸 伍弐君 | (半 田)   |
| 11月9日  | 加藤 善啓君 | (岡 崎)   |
| 11月16日 | 小川 雅也君 | (尾 西)   |
| 11月16日 | 丹羽 康雄君 | (尾 西)   |
| 11月20日 | 川出珂久治君 | (尾 西)   |
| 11月20日 | 黒河内英達君 | (飯 田 南) |
| 11月29日 | 入谷 俊彦君 | (春 日 井) |

## 計 報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

12月9日 山中 義一パストガバナー  
 (現在263地区)  
 12月11日 渡辺 要平君(渥 美)  
 12月13日 吉田末一郎君(木 曽)

## 橋シリーズ⑦(ターゲットに因んで橋の写真を連載します)

### 衣浦大橋

衣浦大橋は、西三河と知多とを一体として結ぶ。従来の橋は昭和31年開通したが利用率の増大にともない、昭和53年に従来の橋の下流側に新橋を建設。総工費18億2,000万円、全長413.6m 巾100mである。

※従来の橋(S.31年建設)

総工費 4億4,100万円  
 全 長 650.5m 巾 7.5m

